

平成24年度 第23回関東高等学校バスケットボール新人大会

平成25年2月9日(土)

【男子】1回戦 小瀬スポーツ公園体育館 Bコート 第3試合

文星芸術大学附属 (栃木県)	65	$\left. \begin{array}{l} 16 - 21 \\ 9 - 15 \\ 15 - 22 \\ 25 - 21 \end{array} \right\} 79$	県立幕張総合 (千葉県)

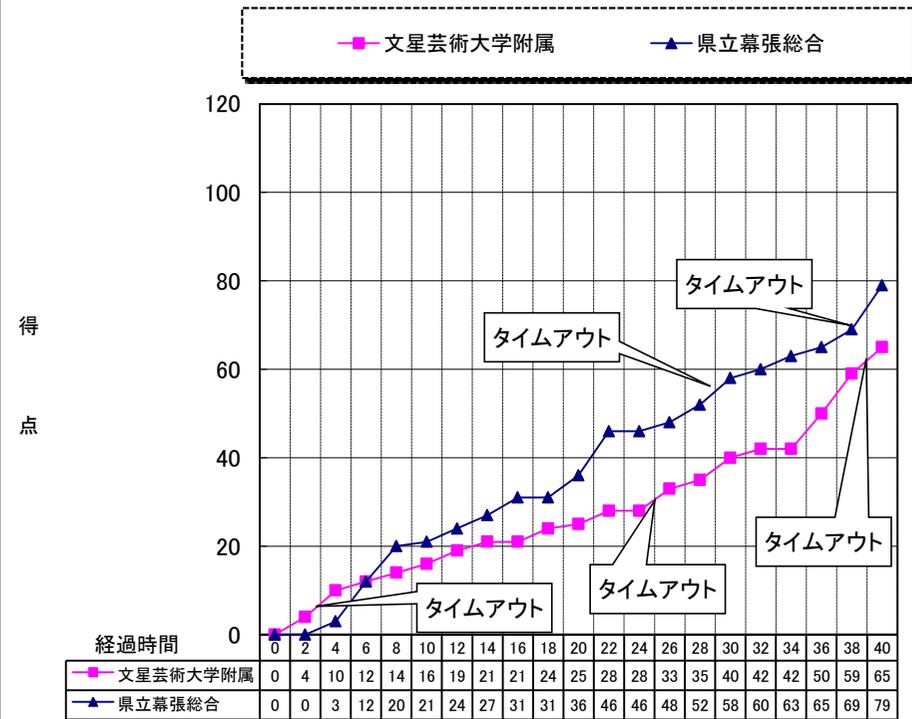
文星芸術大学附属

番号	氏名	得点	3ポイント		2ポイント		フリースロー		ファウル	リバウンド			アシスト	スティール	ブロック	ターンオーバー
			成功	試投	成功	試投	成功	試投		OF	DF	計				
4*	大森 太郎	11	1	7	4	10	0	0	0	0	11	11	1	4	1	2
5	大垣 賢士	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	大出 航平	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3
7	海野 日向															
8	鈴木 悠士	0	0	0	0	1	0	0	3	1	0	1	2	1	0	2
9	鈴木 康平															
10*	松下 浩之	20	4	10	4	16	0	0	2	0	4	4	1	1	0	5
11*	種里 英男	9	1	2	3	11	0	0	4	2	3	5	3	2	0	5
12*	鈴木 優一	16	0	0	7	12	2	5	5	6	2	8	3	0	1	5
13	八木澤弘人															
14*	小川 隼斗	9	0	0	3	8	3	4	1	1	5	6	4	3	0	3
15	齋藤 司	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2
16	早乙女隆汰															
17	岩本 樹															
18	田中 翼	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
HC	伊藤 均/TEAM									2	5	7				1
チーム		65	6	19	21	58	5	9	16	12	30	42	14	12	2	28
*スターティングメンバー	確率		31.6%	36.2%	55.6%											

県立幕張総合

番号	氏名	得点	3ポイント		2ポイント		フリースロー		ファウル	リバウンド			アシスト	スティール	ブロック	ターンオーバー
			成功	試投	成功	試投	成功	試投		OF	DF	計				
4*	和田 直也	6	0	4	2	10	2	4	2	3	4	7	0	0	1	2
5*	鷹塚 涼太	17	0	0	8	11	1	2	3	3	16	19	2	2	0	4
6*	石川 直哉	14	0	0	7	18	0	0	2	4	3	7	4	3	0	2
7*	宮澤 亮	12	4	10	0	5	0	2	2	1	1	2	2	3	0	3
8	網島 一裕	0	0	0	0	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0
9	海津 侃熙	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	加藤 優弥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	海老原啓介	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12	大木弘太郎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13	岩波 周	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14	瀧澤 亮	5	0	0	2	4	1	2	1	2	2	4	1	1	0	2
15*	鶴巻 啓太	25	2	4	8	19	3	7	1	2	3	5	4	8	2	2
16	西澤 律	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
17	國井 仁	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18	中村 翔太	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
HC	飯沼加寿夫/TEAM									1	1	1				0
チーム		79	6	18	27	68	7	17	14	16	29	45	13	17	3	15
*スターティングメンバー	確率		33.3%	39.7%	41.2%											

2分毎による得点の推移



戦評

1Q、両チームマンツーマンでスタート。文星附は速攻からファーストシュートにいき、④、⑭、⑯が着実に得点する。一方、幕総はシュートが決まらず、開始3分には10-0と、文星附がリードしてゲームは進む。
 4分過ぎたところで幕総はリズムを掴み文星附のターンオーバーから⑮、⑰、⑱が連続得点し、残り3:52は14-12と逆転する。その後は、両チーム得点を重ね、21-16、幕総リードで終了。
 2Q、文星は1-2-2のゾーンプレスから仕掛けリズムを掴もうとする。一方幕総はマンツーマンディフェンスを頑張りゲームは進む。互いに粘り強く展開するが、幕総が少しずつ点差を広げ、36-25とリードして折り返す。
 3Q、文星附は1-2-1-1のゾーンプレスからトラップを仕掛けて得点差を縮めようとするが思うように決まらず、逆に点差を広げられる。幕総のプレッシャーのあるディフェンスから少しずつ点差は開き、58-40で終了する。
 4Q、文星附は速い展開でシュートに持ち込み得点差を縮めようとするが、幕総の粘りのあるディフェンスに対し縮まらずゲームは進む。残り4分から文星附は⑲、⑳、㉑が連続得点し、2:48秒には67-57と10点差までいく。互いに粘りのゲーム展開で最後は79-65で幕総が勝利した。

主審	秋山知洋	第1副審	深澤雅俊	第2副審	—	記入者	古田厚司
----	------	------	------	------	---	-----	------